



応援の輪を広めて、たくさんの手と目で支えよう

浜松市では、学校と家庭、地域が力を合わせて子供たちの豊かな成長を支えるため、各小中学校単位で学校運営協議会を設置しています。北浜小学校では、教育目標「ひとりとみんなで輝く子」、目指す学校の姿「あったか ていねい あんしん」～子供も教員も安心して過ごせる学校～を実現するため、先生方、保護者の代表の方、地域の方で年に4回の熟議を重ねています。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されてから、地域の人々が学校の行事やボランティア活動に参加できるようになりました。コロナ前のように活気が感じられます。学校応援団の活動も読み聞かせ、草取りなど、再開したものや、先生方との懇談会で意見交換をし、授業に応じて募集をするなど新たに変わったものもあり進化しています。



<書初めの補助>

私も水まき、草取り、1年生の給食の準備補助、書初めの補助、ミシンの補助に参加しました。子供たちが「これでいいのかな～」なんて声を掛けてくれるのでとてもかわいく、子育てに奮闘していたころを思い出しました。そして、登下校を見守ってくださる方がいらっしやると聞きました。地域の方が街頭に立って声を掛けていただいで安心です。

12月6日(金)に行われた学習発表会では、児童のみなさん、家族のみなさん、地域の方々等、大勢の前で合唱、合奏、ダンス等、学習したことを元気に発表する皆さんに感動と元気をいただきました。最後に6年生の皆さんからいただいたお礼の言葉は、これからの活動の励みになりました。ありがとうございました。



<学習発表会 6年生からのお礼の言葉>

これからも応援の輪を広めて、たくさんの手と目で支えていけたら素敵だと思います。そして、北浜小学校のレインボーパワー(子供一人一人の良さ)がどんどん増えていくといいなと感じています。

第3回学校運営協議会を開催しました

令和6年11月28日(木)、第3回の学校運営協議会を行いました。

児童の登下校の安全や防災対策について話し合いました。鈴木委員(P T A会長)からは、「児童が安全に登下校することができるために、学校応援団と地域のボランティアの協力をいただきたい。」という発言があり、子供たちの安全のためにどのような支援方法があるかを話し合いました。

また、教務主任からは4月に6年生が実施した全国学力・学習状況調査の結果について報告があり、学校支援コーディネーターからは2学期の学校応援団の活動報告をしました。

今回の学校運営協議会では、子供の安全について熟議し、学校・保護者・地域の連携の必要性を委員は実感しました。

【議事録は、北浜小学校ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。】



2学期の学校応援団の活動の様子



1・2年 校外学習の引率をしていただきました



3年 地域の方から学区の歴史を学びました



5年 ミシンの使い方を教えてもらいました



1年 アサガオリースづくりを手伝ってもらいました



月に1度、校内の草刈りをしていただきます



毎週水曜日、校内の草取りをしてくださっています



地域の皆さんが**学校応援団**です。

学校と地域で北浜小の子供たちを**笑顔**にします。

あなたの力をお貸しください。

【お問い合わせ・お申込み 学校ホームページ】⇒

